

～ 滝道美装化(石畳)整備事業 ～

事業の目的

滝までの道中に石畳スペースを3ヶ所整備し、憩い空間の創出。

対象施設、場所等

一の橋前たまり部
夫婦橋のたまり部
時雨松のたまり部
滝道(一の橋～瀧安寺)

整備の課題と方針(案)

瀧安寺までの道のりにはいくつか休憩スポットが点在するも、施設類に規則性がなく散漫な印象を受ける。

滝道沿いの休憩スポットを重点的に改修し、ファニチャー類の統一性を図る。

周辺の自然の背景に溶け込む素材の活用。

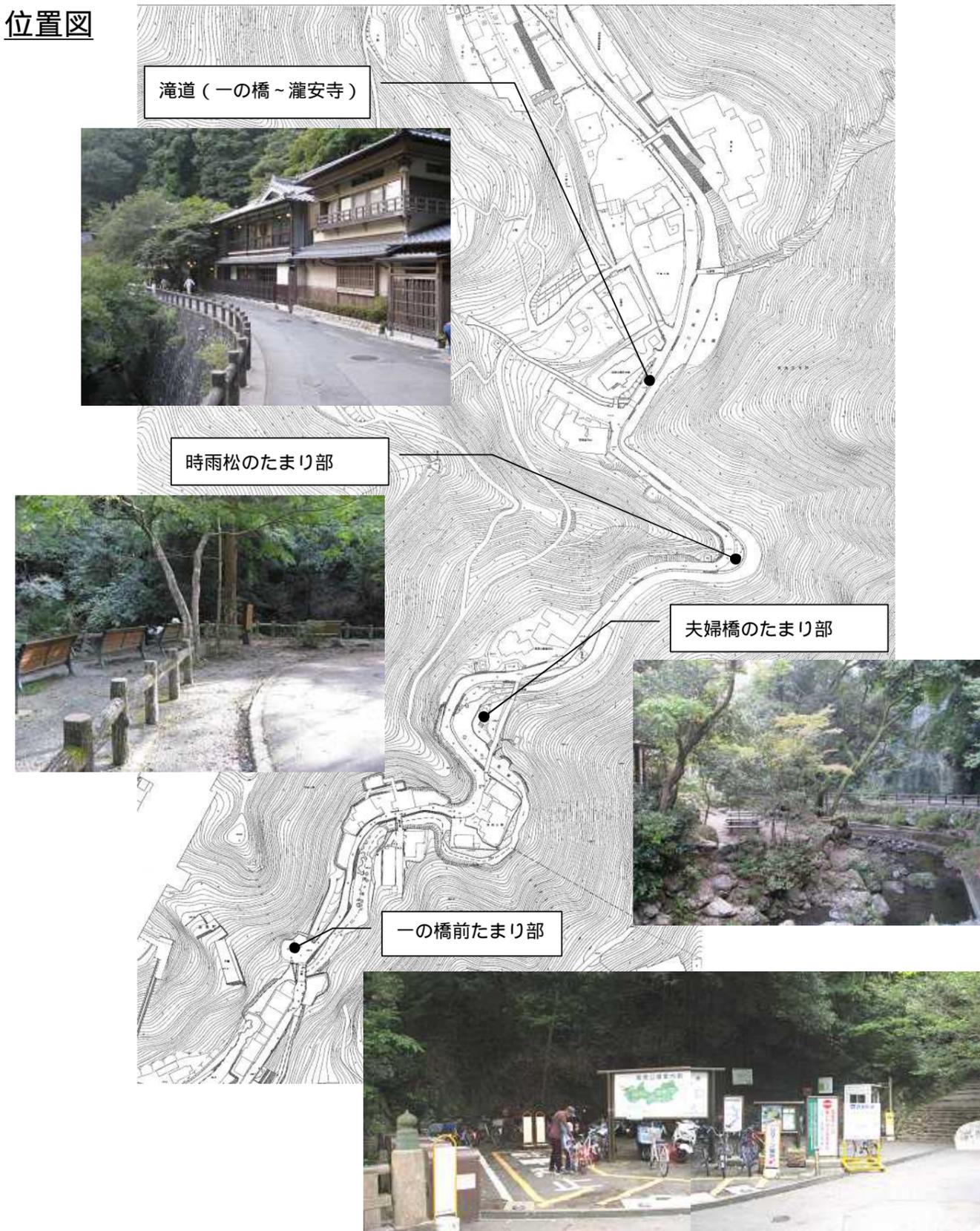
一の橋前の広場は、車の回転帯として機能している。また様々な案内板類が乱立している。

案内板の統合化によるすっきりした広場空間。

滝道の舗装の老朽化により、歩行性や美観性が損なわれている。

既存のアスファルト舗装を撤去して自然色アスファルト舗装を施すことにより、歩行性と美観性を改善する。

位置図



整備の事例



自然素材にて構成された休憩スポットのイメージ。(奈良県生駒郡斑鳩町竜田川)



周辺の自然にとけこんだ休憩スポットのイメージ(奈良県生駒郡平群町馬淵沢)

整備のイメージ(案)

夫婦橋の案



時雨松の案



滝道の案



質量178kg
サイズ:φ300×H300
本体:遊影石(白)
磨砕(上面本磨き)仕上



質量900kg
サイズφ1200×D400×H380
※本体(白) 床面(黒)と 別磨砕仕上



自然色アスファルト舗装の表面